

■長谷川如是閑 ジャーナリスト、思想家。自由主義最大の論客として発言続けたが、戦時下インサイダーに転じた。

はせがわによぜかん
初の民間工場1875＝

東京深川で、代々江戸城の城大工の棟梁の末裔山本徳治郎の次男に生まれる。

父は材木商兼建設業者として成功して財産を築いていたが、
明治14年政変1881＝ 6歳：

岩倉具視没・1883＝ 8歳：商売を止めて、浅草で“花屋敷”と称する動物園なども備えた娯楽センターを経営を始めた。
秩父事件・・・1884＝ 9歳：もと山本姓であったが曾祖母の養子となり改姓。
内閣発足・・・1885＝10歳：以降3年間、坪内逍遙の家塾に通い、人生を学ぶ。

帝国憲法発布1889＝14歳：この頃には、上野図書館の常連になり、ひそかに新聞記者になることを志す。

結核やそれに付随する疾患により、長い闘病生活を強いられ、

郡司千島探検1893＝18歳：父が事業に失敗して倒産、貧困に陥り、以後、10年間は苦難の時となる。

日清戦争始・1894＝19歳：
諸誌紙に随筆や短編小説を寄稿し始める。

子規句歌革新1898＝23歳：東京法学院(中央大学の前身)を卒業。短編小説「ふたすぢ道」が掲載され、称賛された。これに力を得て、
有力な(東京朝日新聞){日本}に作品を送るようになり、
アノ国産化・1900＝25歳：{日本}に「洲崎哲学」が登場。
続けて、「罪人の研究」(60回連載)などを寄稿し、

教科書疑獄・1902＝27歳：
日比谷公園・1903＝28歳：*ついに、従軍記者として{日本}に採用された。まもなく、時事社会評論の執筆を命じられ、紙上でコラム{
簾視壁聴}{事局彙報}などを担当。

日露戦争終・1905＝30歳：
満鉄発足・・・1906＝31歳：新社長伊藤欽亮と対立、三宅雄二郎(雪嶺)らと同盟退社し、職にあぶれる。

アラビヤ創刊・1908＝33歳：大阪朝日新聞社に入り、
伊藤博文暗殺1909＝34歳：{大阪朝日}に「？」と題する小説を連載、後に「額の男」と改題して処女出版した。

大逆事件判決1911＝36歳：
明治天皇没・1912＝37歳：*コラム{天声人語}を担当するようになり、かたわら、論説担当者として島居素川のもとで活躍、{大阪朝日}
}を“大正デモクラシー”の指導的言論機関の一つとして確立させる。

21ヶ条要求・1915＝40歳：社会部長のときに、全国中等学校優勝野球大会を発足させた。

本格政党内閣1918＝43歳：この年、母が死去。白虹事件の弾圧に抗して、大阪朝日新聞社を追い出され、大きな転機となる。
ベルサイユ条約・1919＝44歳：*大山郁夫、井口孝親らと我等社を設立、雑誌{我等}を創刊し、発刊の弁で自らの考え方を明確に述べる。
大暴落・・・1920＝45歳：ロシアの盲目の詩人エロシエンコのために論陣を張る。
原敬首相暗殺1921＝46歳：「或る心の自叙伝」の連載を開始。「現代国家批判」、
水平社結成・1922＝47歳：「現代社会批判」などにまとめられる鋭利でユニークな批判・言論活動を展開し、とくに、送り手の意識の
ありようにジャーナリズムの本質をみる独自の“新聞”理論を打ち立てた。

世界恐慌・・・1929＝54歳：
海軍軍縮条約1930＝55歳：{我等}を128号で終刊し、{月刊批判}と改題。
満州事変・・・1931＝56歳：
五一五事件・1932＝57歳：満州事変の翌年に「日本ファシズム批判」を著すが、発禁となる。日ソ文化協会会長に就任。
国際連盟脱退1933＝58歳：この頃から、日本へ回帰し始める。唯物論研究会の関係で警察に召喚される。
帝人疑獄事件1934＝59歳：検閲などのため、{月刊批判}も廃刊。{思想}特集「日本精神」(津田左右吉・長谷川如是閑ら)。
芥川直木賞始1935＝60歳：{中央公論}特集「転落自由主義」(長谷川如是閑・清沢淵・中野正剛ら)。
二二六事件・1936＝61歳：創設された昭和研究会に参加。
日中戦争始・1937＝62歳：
健保+総動員 1938＝63歳：*4年間の論文を集めて、「日本の性格」が出版され、以後3年、爆発的な売れ行きとなった。
第二次大戦始1939＝64歳：以後、アウトサイダーからインサイダーに転換、国民学術研究会の発起人、

日米開戦・・・1941＝66歳：
・・・1942＝67歳：日本文学報国会の名誉会員に推され、
創価学会検挙1943＝68歳：「日本教育の伝統」、
年金+総武装 1944＝69歳：部会長に就任。
敗戦・・・1945＝70歳：

新憲法施行・1947＝72歳：帝国芸術院会員。
極東裁判決・1948＝73歳：文化勲章受章。

独立回復・・・1951＝76歳：

晩年はライフ・ワークとみずから規定していた「国家行動論」(遺稿出版1971)に取り組んだ。

国連加盟・・・1956＝81歳：
全共闘とーク・1969＝94歳：没した。

A=E=バーシェイ「南原繁と長谷川如是閑」、「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、山田風太郎「人間臨終図巻」、
「目でみる日本人物百科」、